

社会専門

# 問 題

◎ 指示があるまで開かないでください。

一般社団法人 日本社会福祉士養成校協会

一般社団法人 日本精神保健福祉士養成校協会

**平成27年度社会福祉士・精神保健福祉士全国統一模擬試験**

(専門科目)

## 注 意 事 項

### 1 試験時間等

専門科目の試験問題数は67問で、解答時間は1時間45分です。

### 2 受験番号等の記入方法

はじめに、解答用紙に学校名、氏名を記入してください。次に、右側の一番上の欄に受験番号を記入し、その下のマークシートの欄には、受験番号の英字及び数字に対応する○を、次表の例にならって塗りつぶしてください。

(例) 受験番号 A 0 1 2 - 3 4 5 6 H の場合

平成27年度  
社会福祉士全国統一模擬試験  
精神保健福祉士  
(社会専門) 解答用紙

|     |           |
|-----|-----------|
| 学校名 | 社 養 協 大 学 |
| 氏 名 | 社 養 協 子   |

|                  |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |
|------------------|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 受<br>験<br>番<br>号 | A | 0 | 1 | 2 | - | 3 | 4 | 5 | 6 | H |
|                  | ● | ● | ○ | ○ |   | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
|                  | ○ | ○ | ● | ○ |   | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
|                  | ○ | ○ | ○ | ● |   | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
|                  | ○ | ○ | ○ | ○ | ● | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
|                  | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
|                  | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
|                  | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
|                  | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
|                  | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
|                  | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |

(注意) この場合、0も必ず塗りつぶしてください。

### 3 解答方法

- (1) 出題形式は五肢択一を基本とする多肢選択形式となっています。各問題には1から5まで5つの答えがありますので、そのうち、問題に対応した答えを〔例1〕では1つ、〔例2〕では2つを選び、解答用紙に解答してください。

〔例1〕 問題 201 次のうち、県庁所在地として、正しいものを1つ選びなさい。

- 1 函館市
- 2 郡山市
- 3 横浜市
- 4 米子市
- 5 北九州市

正答は「3」ですので、解答用紙の

問題 201 ① ② ③ ④ ⑤ のうち、③ を塗りつぶして、

問題 201 ① ② ● ④ ⑤ としてください。

〔例2〕 問題 202 次のうち、首都として、正しいものを2つ選びなさい。

- 1 シドニー
- 2 ブエノスアイレス
- 3 上海
- 4 ニューヨーク
- 5 パリ

正答は「2と5」ですので、解答用紙の

問題 202 ① ② ③ ④ ⑤ のうち、② ⑤ を塗りつぶして、

問題 202 ① ● ③ ④ ● としてください。

- (2) 採点は、光学式読取装置によって行います。解答は、鉛筆を使用し、○の外にはみださないように濃く塗りつぶしてください。なお、シャープペンシルは問題ありませんが、ボールペンは使用できません。

良い解答の例……………●

悪い解答の例…………… (解答したことになりません)

- (3) 一度解答したところを訂正する場合は、消しゴムで消し残りのないように完全に消してください。鉛筆の跡が残ったり、のような消し方などをした場合は、訂正したことになりませんので注意してください。
- (4) 〔例1〕の問題に2つ以上解答した場合は、誤りになります。〔例2〕の問題に1つ又は3つ以上解答した場合は、誤りになります。
- (5) 解答用紙は、折り曲げたり、チェックやメモなどで汚したりしないよう特に注意してください。

#### 4 その他の注意事項

- (1) 印刷不良や落丁があった場合は、手を挙げて試験監督員に連絡してください。
- (2) 問題の内容についての質問には、一切お答えできません。
- (3) 試験終了後、この試験問題はお持ち帰りください。
- (4) この試験問題は、複製、譲渡、電子記録媒体への記録・転載等を固く禁じます。

## 社会調査の基礎

**問題 84** 社会調査における対象者に関する次の記述のうち、正しいものを2つ選びなさい。

- 1 インターネットモニター会社に登録しているモニターに対する調査を実施する場合、幅広い年齢層の回答者を確保できないという問題がある。
- 2 研究者自身が普段接している患者や利用者を調査対象者とする際、対象者が調査協力を断りにくい場合もあることに留意する必要がある。
- 3 調査で初めて知り合った人への面接調査では、回答内容が表面的になり、個人的な経験を掘り下げて聞くことができないため、面接調査の対象者としては避けたほうがよい。
- 4 本人の意思確認により調査協力の意向が得られれば、調査対象者の年齢に関係なく調査を実施してもよい。
- 5 調査者は、調査対象者が調査協力への同意書にサインしたとしても、本人から協力取り下げの申し出があった場合は応じなければならない。

**問題 85** 社会調査における倫理に関する次の記述のうち、正しいものを1つ選びなさい。

- 1 回収された調査用紙（質問紙）は、データ入力作業が済み次第、速やかに破棄することが望ましい。
- 2 質問紙調査において、人種・エスニシティに関する質問はしないことが望ましい。
- 3 事例研究において、当事者から実名公表の承諾を文書で得て、その旨を明示すれば、調査者は実名で結果を示すことができる。
- 4 社会調査データの目的外利用は認められないため、当初の調査目的と一致しなければ、社会調査のアーカイブ・データは利用できない。
- 5 社会福祉士が調査結果を公表する場合、調査目的を明確にすることで、利用者等への不利益への配慮として十分な要件を満たしているといえる。

**問題 86** 事例を読んで、調査票の作成に関する次の記述のうち、最も適切なものを1つ選びなさい。

〔事 例〕

V市のボランティアセンターのボランティア・コーディネーターであるDさんは、登録しているボランティア約1000人への質問紙調査を企画し、登録者全員に郵送調査を行った。調査は無記名式とした。調査の主な内容は、ボランティア活動の状況、活動意向、実際に活動できていない理由を尋ねるものであった。関連する要因として、年齢、性別、所得、就労状況も尋ねた。

- 1 「活動が魅力的で、午後の活動であればボランティアとして参加したいですか」という質問項目を作成した。
- 2 「共に支え合う地域をつくるには、より多くのボランティアが他人事と思わずに積極的に参加することが望めます。あなたは参加を希望しますか」という質問項目を作成した。
- 3 「活動意向」について、4件法のリッカート尺度で把握する質問項目を作成した。
- 4 活動できていない具体的な理由について、「1. 忙しいため」「2. 興味のある活動がないため」「3. 活動の時間帯が午前中のため」の3つの選択肢を列挙し、必ずどれか1つを選んでもらう質問項目を作成した。
- 5 所得はボランティア活動に関連する重要な要因であり、回答漏れがないよう、調査票の最初に質問項目を配置した。

**問題 87** 相関係数に関する次の記述のうち、正しいものを1つ選びなさい。

- 1 順位相関係数は、順序尺度と間隔尺度の2つの変数間の相関関係を示すものである。
- 2 ピアソンの積率相関係数は、常に正の値になる。
- 3 順位相関係数は、順位により相関を示すため、相関係数の値が1を超えることもある。
- 4 ピアソンの積率相関係数は、散布図がU字の曲線となる場合の相関の強さを示すのによい。
- 5 相関係数は、相関係数を算出する際に用いる2変数の測定単位には影響を受けない。

**問題 88** 母集団に関する次の記述のうち、正しいものを1つ選びなさい。

- 1 標本調査の場合、得られたデータから計算して求めた統計量がそのまま、母集団の統計量となる。
- 2 1つの高校の全学年の希望者全員を対象に質問紙を配布して調査を実施した場合、この調査の母集団は同学校の全生徒である。
- 3 標本調査における母集団とは、標本となった対象者全数のことである。
- 4 層化抽出法により、母集団から標本を抽出した場合は、標本統計量から母集団の統計量を推定できる。
- 5 母集団全体の名簿がなければ、母集団から標本を無作為に抽出することはできない。

**問題 89** 質的調査における記録の方法と留意点に関する次の記述のうち、適切なものを1つ選びなさい。

- 1 面接調査でICレコーダーを用いて録音した場合、作業の効率化を図るため、重要だと思われるところだけを記録すればよい。
- 2 面接調査においては、録音して得られた回答者の話を重視するよう努め、表情や身振りなどは記述しないほうがよい。
- 3 事前の同意が得られていれば、調査後に対象者から要請があっても、ビデオやICレコーダーによる記録を削除しなくてもよい。
- 4 フィールドノートには、観察した事実とそれに対する観察者の感情、印象、推測は区別して記録することが求められる。
- 5 ICレコーダーやビデオなどの記録機材によるデータ収集が可能な場合、フィールドノートは作成しないほうがよい。

**問題 90** 質的調査におけるデータの整理と分析に関する次の記述のうち、正しいものを2つ選びなさい。

- 1 質的データの分析や解釈を通して概念を生成する場合、その代表的な方法としてグラウンデッド・セオリー（GT）がある。
- 2 KJ法では、「データの収集」と「データの整理・分析」を同時に並行して行い、これらを繰り返す。
- 3 面接調査で複数の機関・施設の対象者からデータ収集を行った場合、面接調査を実施した日付順でファイリングするのが望ましい。
- 4 質的調査におけるコーディングとは、データのもつ意味の単位に応じて区切り、各単位に名前やラベルを付ける作業を指す。
- 5 データの分析における妥当性を高めるために、対象者に結果を見せる「ピアチェック」や、同僚やスーパーバイザーから意見を聞く「メンバーチェック」を行うとよい。

## 相談援助の基盤と専門職

**問題 91** イギリスにおけるソーシャルワークの動向に関する次の記述のうち、正しいものを1つ選びなさい。

- 1 1982年に発表された「バークレー報告」では、コミュニティ重視の福祉サービス提供の必要性が指摘された。
- 2 1988年に発表された「グリフィス報告」では、要援護者が居宅で生活できるように支援することが示された。
- 3 1968年に発表された「シーボーム報告」では、コミュニティソーシャルワークの充実のためのソーシャルワーカーの役割が示された。
- 4 1990年の「国民保健サービス及びコミュニティケア法」の成立により、政府によるコミュニティケア計画の策定とケアマネジメントの導入が実施された。
- 5 2000年に「コミュニティ・ディベロップメント・ワーカー（CDW）」が制度化され、行政機関によるソーシャルワークの役割が強化された。

**問題 92** ソーシャルワーク実践における権利擁護の概念と態様に関する次の記述のうち、正しいものを1つ選びなさい。

- 1 権利擁護の過程では、対象者の意思と主体性が尊重されるよう保護的な対応が求められる。
- 2 アドボカシーは、代弁機能や人々の奪われた権利の回復を支援することに力点が置かれている。
- 3 ケースアドボカシーとは、政策・実践・法律などを変更するようなはたらきかけに代表されるように、マクロレベルに焦点化されている。
- 4 クラスアドボカシーとは、クライアントの人権を尊重した上で、福祉サービスが利用できるようにすることであり、ミクロレベルに焦点化されている。
- 5 マクロレベルにおける事後的対応の権利擁護として、成年後見制度や日常生活自立支援事業があげられる。



**問題 93** セツルメント運動の展開に関する次の記述のうち、正しいものを1つ選びなさい。

- 1 セツルメント運動は、人々の貧困の原因を心理的な問題に還元しないことから、後にケースワークにおける機能主義学派の基礎理論の形成に貢献した。
- 2 慈善組織協会が個別調査やケース記録の集積を重視したのに対し、セツルメント運動は教育実践を重視し、対象者や地域社会に対する調査活動を実施しなかった。
- 3 セツルメント運動は、知識人や裕福な人びとがスラム街等に住み込みながら地域の福祉の増進を図るものであり、持てる者から持たざる者への一方的な施与がその活動の中心であった。
- 4 セツルメントで展開されていた各種のグループ活動が、後にグループワークやレクリエーション実践へと発展していった。
- 5 慈善組織協会の諸実践は、その後のコミュニティワークの発展に寄与しなかったが、セツルメント運動における、地域を援助するという視点の確立は、コミュニティワークの発展に大きく影響した。

**問題 94** ノーマライゼーションに関する次の記述のうち、正しいものを1つ選びなさい。

- 1 障害をもった人たちに対する社会の反応として、オブライエン（O'Brien, J.）は「人間性の剥奪」「年齢不相応」「孤立化」の3つを指摘している。
- 2 ニイリエ（Nirje, B.）は、障害をもった人たちの社会的役割の価値を高めることを目指した。
- 3 ノーマライゼーションの考え方は、身体に障害をもった人の生活環境を改善する運動を通して発展した。
- 4 ノーマライゼーションの考え方は、世界人権宣言の基本理念である「完全参加と平等」を支えている。
- 5 2014年に新たに確定したソーシャルワークのグローバル定義に、ノーマライゼーションの考え方が明記された。

**問題 95** 事例を読んで、E 社会福祉士の対応に関する次の記述のうち、最も適切なものを1つ選びなさい。

〔事 例〕

F さん（60歳，女性）は，現在30歳の息子と二人暮らしである。30代で夫と死別し，それ以来一人で息子を育ててきた。現在の生活費はF さんのパートでの収入のみであり，生活は苦しい。また，F さんは数か月前に体調を崩し，通院をしながらパートの仕事を続けている。息子は高校卒業後に就職したが，職場での人間関係がうまくいかず，そのたびに転職を繰り返し，5 年前からは自宅にひきこもるようになった。F さんは，自身の年齢的にも将来の生活や健康状態に対する不安を感じているが，利用できる制度やサービスに関する知識は乏しい。そのため，まずは知人から教えてもらった自宅近くの地域包括支援センターへ相談に訪れた。

- 1 F さんの相談内容を踏まえ，生活保護制度や介護保険制度など利用できる公的支援の仕組みについて詳しく説明する。
- 2 F さんの相談内容について，秘密保持の観点から外部に情報を漏らさずに，地域包括支援センター内の職員間で共有することを伝える。
- 3 F さんの相談内容について，より適切な相談機関がほかにあると判断できる場合には紹介する。
- 4 F さんの相談内容を踏まえ，F さんと息子が2 人で安心して暮らしていくための方法について助言する。
- 5 F さんの相談内容について，家族内の問題であるので，息子と話し合うか，親族も含めて相談することを勧める。

**問題 96** グローバル化する社会における援助活動の展開に関する次の記述のうち、正しいものを2つ選びなさい。

- 1 国際ソーシャルワーカー連盟（IFSW）による「グローバリゼーションと環境に関する国際方針文書」（2002年）の導入部分では、グローバル化の進行により、すべての民族やコミュニティにおける不利益が解消されるとしている。
- 2 社会や地域で疎外されている外国人に対しては、ソーシャル・インクルージョンの理念に基づき、積極的に日本の文化や生活習慣を習得するよう援助することが求められる。
- 3 「社会福祉士の倫理綱領」（2005年）では、社会に対する倫理責任として、人権と社会正義に関する国際的問題を解決するため、全世界のソーシャルワーカーと連帯し、国際社会にはたらきかけることをあげている。
- 4 法務省入国管理局「2014年在留外国人統計」によると、日本における在留外国人は、中国籍，韓国・朝鮮籍の順で多く，韓国・朝鮮籍の人に対しては，就労支援・安定雇用確保のための対策だけでなく，高齢化への対策も課題となっている。
- 5 国際ソーシャルワーカー連盟（IFSW）による「ソーシャルワークのグローバル定義」（2014年）では，西洋社会で生み出された諸理論や知識を優先的に活用し，先住民を含めた地域・民族における問題解決に貢献することが強調されている。

**問題 97** 事例を読んで，Gスクールソーシャルワーカー（社会福祉士）の対応に関する次の記述のうち，適切なものを2つ選びなさい。

〔事 例〕

Gスクールソーシャルワーカーのもとに，高校2年生のH君（16歳）が突如登校しなくなり，ここ数日連絡がとれない状況にある旨の連絡が担任より入った。H君は友人に「もっとアルバイトしなくては」と漏らしていたことから，アルバイト先に出向いてみると本人が働いており，時間を取って話すことができた。H君の両親は2年前に離婚し，現在は，父親（43歳），祖母（78歳），妹（4歳）との四人暮らしである。父親は仕事上のストレスでうつ状態となり，先日会社を辞め，家にひきこもりがちである。また，祖母に認知症の疑いがみられるなど「家族の面倒をみられるのは自分しかない」との思いが募り，高校を退学してでもアルバイトに専念したい，とのことであった。

- 1 祖母の施設入所に向けての手続きを，近隣の地域包括支援センターに依頼する。
- 2 現状は妹の生活環境として好ましくないことを説明し，妹を自立援助ホームへ入所させることを提案する。
- 3 H君や家族の同意を得た上で離婚した母親に連絡し，インフォーマルなサポートの担い手となりうるかを確認する。
- 4 「家族の面倒をみられるのは自分しかない」という判断を尊重し，退学に向けて手続きをするように促す。
- 5 H君の家庭を訪問して，父親のうつ状態や祖母の認知症の状況を確認し，ほかの専門職との包括的な支援の必要性について検討する。

## 相談援助の理論と方法

**問題 98** ソーシャルワークの生活モデルに関する次の記述のうち、正しいものを2つ選びなさい。

- 1 生活モデルは、人間の生活を内的・外的環境とのかかわりのなかで、全体的視点からとらえ直そうとするモデルである。
- 2 生活モデルにおける「適合」とは、クライアントの欠陥部分の治療を優先的に行うことによって、クライアントと環境の交互作用が円滑に行われるようにすることを意味する。
- 3 生活モデルは、クライアントの「生活空間」については問うが、その誕生から死亡までの時間的側面については問うことがない。
- 4 生活モデルの代表的提唱者であるジャーメイン（Germain, C. B.）は、アセスメントの際にクライアントの問題や関係性を視覚的にとらえる図式法として、「エコマップ（ecomap）」を開発した。
- 5 生活モデルは、クライアントとその家族や友人などから構成される環境の交互作用に焦点を当てていくが、同時に、地球温暖化や自然環境の破壊といった地球的規模の課題についても関心を向けていく。

**問題 99** ソーシャルワークのストレングスモデルに関する次の記述のうち、正しいものを1つ選びなさい。

- 1 精神・心理的側面を重視するため、身体機能的能力には着目しない。
- 2 ストレングスの考え方が着目する肯定的な心理的状况には、夢、自信、希望などがある。
- 3 地域社会は、競争原理に基づく自己鍛錬の場としてとらえられる。
- 4 ソーシャルワークにおいてストレングスモデルを活用する意義として、パターンリズムの強化があげられる。
- 5 医学モデルに基づいたソーシャルワーク理論として確立された。

**問題 100** 相談援助における問題解決アプローチに関する次の記述のうち、正しいものを1つ選びなさい。

- 1 パールマン（Perlman, H. H.）によって提唱されたアプローチであり，診断主義と機能主義の折衷派の流れに位置づけられている。
- 2 問題を解決するために多くの時間は必要とせず，問題を瞬時に解決できる点に特徴があり，援助の効果が出やすいアプローチである。
- 3 人には課題を解決しようとする能力があると考え，課題を達成するための段階を踏まえた上で計画を作成する点に特徴がある。
- 4 システム理論や生態学理論に基づいたアプローチであり，ジャーメイン（Germain, C. B.）やギッターマン（Gitterman, A.）によって体系化された。
- 5 災害などの危機的な出来事で混乱に陥る人々に対する調査研究から生まれたアプローチである。

**問題 101** 相談援助の実践におけるエンパワメントアプローチに関する次の記述のうち、正しいものを1つ選びなさい。

- 1 エンパワメントアプローチは，ソーシャルワーカーがクライアントの無力感を生み出す社会構造の特性を分析し，解明することを重視している。
- 2 エンパワメントアプローチは，パワーレスな状態に陥ったクライアントの声をソーシャルワーカーが代弁し，社会や政治にはたらきかけて変革することを目標としている。
- 3 エンパワメントアプローチは，問題解決に必要な知識やスキルをソーシャルワーカーがクライアントに対して指導することを重視している。
- 4 エンパワメントアプローチは，ソーシャルワーカーがクライアントが体験した痛みに関心し，寄り添う関係を形成することを最終的な目的とする。
- 5 エンパワメントアプローチは，クライアント自身が社会的な抑圧を認識し，自らの潜在能力に気づくことを目的としている。

**問題 102** ソーシャルワークにおける実存主義アプローチについて、正しいものを2つ選びなさい。

- 1 クライアント個人の実存的な苦悩に関心が向けられていくため、クライアント自身の家族や友人といった「他者」に焦点が当てられることはない。
- 2 「選択の自由」「傾注」「苦悩における意味」といった援助の方向性を示す概念が重んじられる。
- 3 「疎外」は、クライアントが自らの存在意味を理解することができず、不安定な状態にあることを意味する。
- 4 1930年代にアメリカで提唱されたものであり、クライアントの意思（will）を強調している。
- 5 客観的な人間理解を重要視し、近代科学技術の成果を積極的に取り入れたエビデンス（客観的証拠）を重んじるアプローチである。

**問題 103** ソーシャルワークの実践アプローチに関する次の記述のうち、正しいものを1つ選びなさい。

- 1 ナラティブアプローチは、疎外や幻滅を重要概念として、自我に囚われた状態から抜け出すために、他者とのつながりを形成し、疎外から解放されることを焦点とする。
- 2 機能的アプローチは、クライアント自らが否定的な抑圧状況を認識し、潜在能力を高め、抱える問題・課題に対処するとともに、抑圧状況をつくり出している構造要因を変革することを焦点とする。
- 3 行動変容アプローチは、行動理論を基盤とする、過去を重視しない現在・未来志向の短期アプローチで、バーグ（Berg, I. K.）やシェザー（Shazer, S. D.）らによって生成された。
- 4 心理社会的アプローチは、精神分析学の影響を受けて発展したアプローチであり、クライアントが自らの人生を構成するストーリーを理解し、それを広げ、変化させ、新たなストーリーに書き換えていくことを支援の焦点とする。
- 5 危機介入アプローチは、リンデマン（Lindemann, E.）やキャプラン（Caplan, G.）らの研究成果を取り入れて発展した短期処遇アプローチであり、クライアントの危機状態に介入し、対処能力を強化するなどにより社会的機能の回復を図る。



**問題 104** 事例を読んで、相談支援員（社会福祉士）の対応に関する次の記述のうち、最も適切なものを1つ選びなさい。

〔事 例〕

生活困窮者自立相談支援事業の相談窓口にホームページを見たというJさん（36歳、男性）が来所したため、相談支援員が初回面接を実施することとした。面接が始まるとJさんは「派遣の仕事が3か月前に切れてしまって、仕事を探しているのですが、なかなか見つからなくて。今すぐ生活が困るわけではないのですが、生活保護もここで申請できるのでしょうか。いや、まずは仕事を探そうと思っています。ただ体調もあまりすぐれなくて」と話してから黙り込んでしまった。

- 1 今回の面接は終了し、考えを整理した上で再度来所するように伝える。
- 2 Jさんの生活状況やその状況に対してどのように感じているのかをさらに話せるように促す。
- 3 生活保護の申請窓口である福祉事務所へ行くよう助言する。
- 4 生活困窮者自立相談支援事業での支援が適切であると判断し、Jさんと協同して支援プランの作成に取りかかる。
- 5 生活困窮者自立支援制度の概要と生活困窮者自立相談支援事業で提供できる支援について詳細に説明する。

**問題 105** 相談援助のプロセスにおけるアセスメントに関する次の記述のうち、正しいものを1つ選びなさい。

- 1 アセスメントとは、ソーシャルワーカーがクライアントを診断するという意味である。
- 2 アセスメントにおける情報収集においては、ソーシャルワーカーの主観的な情報を含めないようにする。
- 3 アセスメントの段階では、クライアント自身がニーズを把握する必要はない。
- 4 アセスメントにおいては、クライアントのプラス面を把握しなくてもよい。
- 5 アセスメントの情報収集の手段として、医師や看護師などほかの専門職から得るという方法がある。

**問題 106** 相談援助における支援の計画（プランニング）に関する次の記述のうち、正しいものを1つ選びなさい。

- 1 クライアントの依存心を助長せずに潜在能力を活用するため、家族がもつ支援能力は考慮しない。
- 2 ソーシャルワークの援助過程では、プランニングを始めた段階で、アセスメントを同時に並行して行う。
- 3 医療機関におけるソーシャルワーカーの援助計画は、治療計画の前に作成される必要がある。
- 4 具体的なプロセスとしては、まず活用できる社会資源を明確にし、それに基づき、ニーズや支援目標を設定する。
- 5 コミュニティワークにおける地域を対象とした支援において、計画策定が行われる。

**問題 107** モニタリングに関する次の記述のうち、正しいものを2つ選びなさい。

- 1 サービス実施上の支障が確認された場合、ソーシャルワーカーは利用者及びサービス提供者へ指導を行う。
- 2 守秘義務の観点からモニタリング結果を記録に残すことは控える。
- 3 利用者や家族の主観的な満足度の聞き取りを行う。
- 4 必要に応じてモニタリング時にアドボカシー実践を行う必要がある。
- 5 主に援助計画に位置づけられた「長期目標」の達成度合に着目してモニタリングを実施する。

**問題 108** ソーシャルワークにおける効果測定の方法に関する次の記述のうち、適切なものを1つ選びなさい。

- 1 ソーシャルワークの効果測定を行う際には、支援の対象となるクライアントのニーズや問題を独立変数として設定する。
- 2 集団比較実験計画法において対象者をランダムに実験群と統制群という2つの群に分けることを無作為抽出という。
- 3 集団比較実験計画法によって複数の援助方法の効果を比較するために複数の実験群を設ける方法をソロモン4群法という。
- 4 ソーシャルワークの効果測定の方法として注目されている単一事例実験計画法は、1つのケースのみを対象として援助と問題解決との因果関係を確立することができる。
- 5 単一事例実験計画法における多層ベースラインデザインは、単一事例実験計画法の課題とされていた倫理的な問題に配慮したモデルである。

**問題 109** 事例を読んで、バイステック (Biestek, F.) による「援助関係の原則」に基づく K 相談員の対応を表すものとして、最も適切なものを 1 つ選びなさい。

〔事 例〕

外国人の生活支援を行っている特定非営利活動法人に勤務する K 相談員は、外国人の高校生 L 君の生活相談にのっている。L 君は 3 年前に両親の仕事の都合で来日した。そして、この法人が主催する学習支援プログラムを受講し、近隣の高校に入学した。L 君は中学生のときは学校と学習支援プログラムに真面目に通っていたが、最近はほとんど高校に通っておらず、出身国が同じ友人の家に入り浸っている。K 相談員は、L 君のことを残念に思い、怒りさえ感じていた。しかし、K 相談員は L 君への感情移入が強すぎるあまり、適切な心理的距離を保てなくなるのではないように気をつけて L 君とかかわっていくようにした。

- 1 秘密保持
- 2 個別化
- 3 統制された情緒的関与
- 4 意図的な感情の表出
- 5 自己決定

**問題 110** 事例を読んで、次の記述のうち、Mソーシャルワーカーの発言として、最も適切なものを1つ選びなさい。

〔事 例〕

Mソーシャルワーカーは、認知症のある義母の介護で相談に訪れたAさんとの初回面接を実施している。あいさつを終えて面接を始めると、Aさんは「義母の介護を自分なりに一生懸命やっているが、夫の帰宅が遅くなるとイライラして何も手につかなくなってしまう。今の自分の状態やこれからのことを夫と話し合いたいが、夫は仕事が忙しくてその時間がとれないでいる」と涙ぐみながら話された。

- 1 「あなたがしっかりしないと何も変わらないですよ」
- 2 「何も心配することはありません。もう大丈夫です」
- 3 「そうなんですか、それはおつらいですね」
- 4 「すぐに何とかしていきましょう」
- 5 「これからどうしていきたいと考えておられますか」

**問題 111** ケアマネジメントの過程に関する次の記述のうち、適切なものを1つ選びなさい。

- 1 ケース発見時において、本人に問題意識がない場合は積極的に援助関係を結ぶことは適切ではない。
- 2 インテーク面接には、利用者やその家族に対してケアマネジメントの目的や意義の説明を行うことが含まれる。
- 3 アセスメントには、介入後における利用者の変化に関する結果予測は含まれない。
- 4 援助計画には客観的かつ専門的判断が求められることから、専門職が単独で計画を作成する。
- 5 モニタリングは終結後に支援全体の反省と課題を明確にするために実施される。

**問題 112** 社会資源に関する次の記述のうち、最も適切なものを1つ選びなさい。

- 1 インフォーマルな資源の活用は控え、制度による福祉サービスにつなげることを優先する。
- 2 クライアントのニーズに関係なく、活用できる社会資源はあますことなく活用する。
- 3 同様のニーズをもつクライアントが地域に一定数存在する場合には、ケース・アドボカシーの一環として社会資源を開発する。
- 4 新たな社会資源を開発するために、地域福祉計画の策定に参画し、計画の内容に盛り込むためのはたらきかけを行う。
- 5 社会資源の開発は、クライアントと協力して行うのではなく、ソーシャルワーカーが主体となって行わなければならない。

**問題 113** 事例を読んで、**B** 社会福祉士の対応に関する次の記述のうち、適切なものを2つ選びなさい。

〔事 例〕

**C**さん（80歳，女性）は，30年前にベトナム難民としてボートで来日し，ベトナムから呼び寄せた息子（55歳）と市営住宅で暮らしている。先日，市営住宅担当の民生委員から，地域包括支援センターの**B**社会福祉士に，「**C**さんの息子が仕事中に大けがをして長期入院することになった。**C**さんは家でほぼ寝たきりであり，息子が介護を一人で行っているので心配である。相談にのってほしい」との連絡が入った。**B**社会福祉士は**C**さん宅を訪問して介護保険について話をしたが，日本語が得意でない**C**さんは「息子が世話する。大丈夫」と繰り返すのみであった。**B**社会福祉士は息子にも介護保険サービスを利用するよう勧めたが，「ベトナムでは介護は家族の役割である。私が入院しても，親戚が来るから大丈夫」と言って同意してもらえなかった。

- 1 サービス利用の前に，ベトナム人通訳を連れて**C**さんと日常会話をすることで，介護に対する文化的背景を理解するよう努める。
- 2 ベトナム人通訳を連れて**C**さん宅を訪問し，ベトナム語で介護保険サービスの内容を説明してもらい，サービス利用を促す。
- 3 日本の介護保険制度やサービス利用についての知識がある人をベトナム人コミュニティの中から探し，キーパーソンとして仲介を依頼する。
- 4 **C**さんに日本人との関係に慣れてもらうために，ベトナム人通訳に地域のサロンの利用を勧めてもらう。
- 5 **C**さんに対して，介護は家族の役割であるという考え方が間違っていることをベトナム人通訳を介して伝える。

**問題 114** 事例を読んで、D相談支援専門員の対応に関する次の記述のうち、適切なものを2つ選びなさい。

〔事 例〕

相談支援事業所のD相談支援専門員は、自閉症であるEさんの父親から電話での相談を受けた。相談内容は「特別支援学校高等部を卒業した息子の将来が心配。一般就労して自立した生活を送ってほしいと考えてはたらきかけているが、本人に就労意欲が感じられない。学校の職場実習には参加していたが、実習の話や就労の話の家ですることはなく、話をしようとする耳を塞ぎその場を離れてしまう。家族では限界であり、Dさんから働くように息子に言ってほしい」というものであった。

- 1 Eさんが通っていた特別支援学校の当時の進路担当者と連絡をとって、聞き取りを行いたい旨を父親に伝えた。
- 2 自宅を訪問し、Eさんに就労の大切さを伝えることを父親と約束した。
- 3 父親の精神的負担が大きいと考えられることから、Eさんの一人暮らしを父親に提案した。
- 4 一方的に「就労意欲がない」と決めつけることが、Eさんの意欲を阻害している可能性があることを指摘した。
- 5 Eさんに対するこれまでの家族のはたらきかけについて父親に語ってもらい、これまでの取組みを労った。



**問題 115** 事例を読んで、地域包括支援センターのF社会福祉士の対応に関する次の記述のうち、最も適切なものを1つ選びなさい。

〔事 例〕

Gさん（68歳）は夫（75歳）と二人で暮らしているが、2年前より認知症の症状が現れ始めた。当初は夫がすべての介護をしていたが、1年前に民生委員の助言もあり要介護認定を受けたところ要介護1と判定され、それ以来デイサービスを利用するようになり、現在も週2回利用している。ある日、地域包括支援センターにデイサービスセンターより電話があり、入浴介助の際にGさんの腕につねられたような傷跡を発見したということであった。そこで、電話を受けたF社会福祉士は保健師と二人で健診の案内ということでGさん宅を訪ねた。Gさんも夫も在宅だったので、居間に通してもらった後、F社会福祉士が「最近いかがですか」と切り出すと、夫はうなだれて「妻になんと詫びたらよいのか。どうしたらよいでしょうか。申し訳ございません」と話した。

- 1 夫に、さらに状況の詳細な聞き取りを行う。
- 2 夫に、虐待にあたる行為をやめるよう助言する。
- 3 夫に、あまり重く考えすぎないように助言する。
- 4 夫に、地域にある男性介護者の会に参加することを勧める。
- 5 夫に、すぐにGさんを施設に入所させることを伝える。

**問題 116** 事例を読んで、H児童福祉司の対応として、最も適切なものを1つ選びなさい。

〔事 例〕

児童相談所のH児童福祉司は、J君（4歳）への虐待に関する匿名の通告を受けた。J君はW市に在住しており、保育所に通っている様子であるとのことであったため、W市の関係機関に状況を確認したところ、保育所から、J君は連絡なく数日間休んでおり、親にも連絡がとれないという情報が入った。

- 1 引き続きJ君の登園状況を把握してもらうよう保育所に依頼する。
- 2 親に電話で連絡して子どもの様子を確認するよう、あらためて保育所に依頼する。
- 3 単独で速やかに家庭訪問し、J君の安全確認を行う。
- 4 速やかに緊急受理会議を開催し、早急にJ君の安全確認を行うための時期と方法を協議する。
- 5 子どもの安全を確認するための立入調査を実施する。

**問題 117** 事例を読んで、障害者虐待事案への**M**社会福祉士の対応として、最も適切なものを1つ選びなさい。

〔事 例〕

Kさん（21歳，男性）は就労継続支援B型事業所に通っている。Kさんは精神的に不安定になると、パニック状態になり暴れ出すことがある。ある日の作業中、Kさんはほかの利用者とのトラブルをきっかけに大声を出しながら暴れ始め、それを注意した入職1年目のL職員に噛みつこうとしたため、冷静さを失ったL職員は、Kさんの服をつかんで床に押し倒し馬乗りになって押さえつけた。その際にKさんは膝に打撲（内出血）と擦り傷を負った。事業所の管理者でもある**M**社会福祉士はこの出来事を重く受け止め、対応策を検討した。

- 1 もともと利用者Kさんの暴力行為に問題があるため、保護者を呼び出し、Kさんに対して叱責してもらうようにお願いする。
- 2 L職員の個人的資質の問題として厳罰に処し、事業所全体としての改善策は必要ないと判断する。
- 3 本事例は「障害者虐待防止法」による通報義務には当てはまらないため通報せず、事業所内の業務改善に専念する。
- 4 L職員の行為はやむを得ず身体拘束を行うケースに該当すると考えられるので、虐待事案には該当しないと判断する。
- 5 事業所内での虐待防止体制を再点検し、人権意識、知識・技術向上のための研修体制を強化する。

（注） 「障害者虐待防止法」とは、「障害者虐待の防止、障害者の養護者に対する支援等に関する法律」のことである。

**問題 118** 事例を読んで、社会福祉協議会の**A**社会福祉士の対応として、適切なものを2つ選びなさい。

〔事 例〕

社会福祉協議会の福祉活動専門員である**A**社会福祉士のところに、**B**民生委員から相談が入った。**B**民生委員によれば、担当区域にある団地で高齢者の孤立死が毎年発生しており、先日発生した孤立死では死後約1年が経過していたが、近所の人には、その部屋にどのような人が住んでいたのかわからなかったということもあった。この団地は一人暮らし高齢者が多く、日中は団地内でほとんど人の姿を見かけないことから、住民の多くが自室で過ごしていると思われる。**B**民生委員は、団地内で発生する孤立死を予防することができないか考えている。

- 1 **B**民生委員に対して「近隣に誰が住んでいるのかわからないということはよくあることなので気にする必要はない」と助言する。
- 2 **B**民生委員が所属する民生委員児童委員協議会のほかの民生委員を集め、民生委員で解決するよう助言する。
- 3 **B**民生委員、社会福祉協議会、団地内自治会、地域包括支援センターを対象とした孤立死に関する学習会を企画する。
- 4 団地内の空き室を活用して、住民が気軽に立ち寄り、交流を深める拠点を設けることを検討する。
- 5 住民のプライバシーを保護する観点から、電気やガス、水道などの会社の協力を得ることは避ける。

## 福祉サービスの組織と経営

**問題 119** 福祉サービスにかかる組織や団体に関する次の記述のうち、正しいものを1つ選びなさい。

- 1 医療法人は、剰余金を配当することが可能であり、営利法人に該当する。
- 2 特定非営利活動法人は、特定非営利活動以外の事業を行うことができない。
- 3 医療法人は、社団法人のみ設立できる。
- 4 首都圏における、新たに転入してきた住民の自治会や町内会の加入率は、増加し続けている。
- 5 社会医療法人とは、2006年（平成18年）の医療法の改正により新設された公益性の高い医療法人である。

**問題 120** 社会福祉法に規定する社会福祉法人に関する次の記述のうち、正しいものを1つ選びなさい。

- 1 社会福祉法人の社会福祉事業、公益事業又は収益事業に関する会計は、一括した会計として経理しなければならない。
- 2 社会福祉法人の所轄庁は、都道府県知事と厚生労働大臣の2つである。
- 3 社会福祉法人は、役員として、理事を1名以上置かなければならない。
- 4 成年被後見人又は被保佐人は、社会福祉法人の役員になることができない。
- 5 社会福祉法人は、ほかの社会福祉法人と合併することができない。

**問題 121** 経営戦略論に関する次の記述のうち、正しいものを1つ選びなさい。

- 1 社会福祉法人の提供する福祉サービスにおいて、市場シェアが低く成長率も低いサービスは撤退したほうがよい。
- 2 福祉サービスにおいては、競争戦略に基づき技術やアイデアを一法人で独占し、市場シェアを伸ばしていく。
- 3 福祉サービスの戦略を考える際には、位置取り戦略よりも資源ベース型戦略が参考となる。
- 4 エクセレント・カンパニーは、位置取り戦略である。
- 5 コトラの戦略は、資源ベース型戦略である。

**問題 122** 事業計画と事業報告に関する次の記述のうち、正しいものを1つ選びなさい。

- 1 事業計画とは、内部環境の分析に基づき、長期的に作成するものである。
- 2 PDCAサイクルは、事業報告時に開始するものである。
- 3 事業計画を作成する際、環境の評価手法として、外部環境に焦点を当てたSWOT分析がある。
- 4 事業計画は、法人の理念に基づき設定した目的を達成するために、長期・中期などの単位で定める計画である。
- 5 事業報告では、利用者の増加などの業務遂行率を明らかにすることに終始することが望ましい。

**問題 123** 福祉サービスの管理・運営に関する次の記述のうち、正しいものを1つ選びなさい。

- 1 貸借対照表は、法人・施設の支払資金の増減に影響のある取引を記録し、その資金繰りの状況を明らかにするための財務諸表である。
- 2 資金収支計算書は、法人や事業、拠点の会計年度末における財政状況を明らかにする財務諸表である。
- 3 事業活動計算書は、一会計期間における施設や事業の活動の成果である収益、費用及び増減差額を計算する財務諸表である。
- 4 事業活動計算書と貸借対照表の「次期繰越活動増減差額」は、必ずしも同額とはならない。
- 5 資金収支計算書では、長期間にわたる収入・支出をその帰属する会計年度に配分する。

**問題 124** リスクマネジメントの取組みに関する次の記述のうち、最も適切なものを1つ選びなさい。

- 1 「福祉サービスにおける危機管理に関する取り組み指針」においては、利用者の自由によるリスクの高まりを抑えるため、安全が最も重視されている。
- 2 事故再発防止に向けて、リスクマネジメント委員会を開催し、事例を分析・検討する。
- 3 福祉サービスにおいて、業務の画一化は、リスクを軽減させることにつながる。
- 4 福祉サービス事業者は、事故後の賠償責任を軽減させるために、第三者評価を受けなければならない。
- 5 リスクマネジメントを推進する上で重要となるのは、第三者の外部組織によるリスク予防策の運用である。

**問題 125** 人事・労務管理に関する次の記述のうち、最も適切なものを1つ選びなさい。

- 1 人事考課における評価時に、評価開始の直前に見受けられた行動や情報のほうが、評価開始時の初期よりも重点をおいて評価してしまうことを、中心化傾向と呼ぶ。
- 2 OFF-JT(Off-the-Job Training)は、職場を離れた自主的な自己啓発・自己研鑽の勉強機会のことである。
- 3 事業者は、従事者のメンタルヘルスについて、安全配慮や職場環境配慮などの適切な対応をとらなければならない。
- 4 キャリアパスと賃金体系を連動させた介護事業所には、従事する全職員に対する賃金改善にかかる費用が助成される。
- 5 事業主は、パートタイム労働者について、福利厚生施設の利用や職務遂行向上のための教育訓練など正規職員と同等に扱う必要はない。



## 高齢者に対する支援と介護保険制度

**問題 126** 我が国の少子高齢社会と社会問題に関する次の記述のうち、正しいものを2つ選びなさい。

- 1 厚生労働省は、「新オレンジプラン」の策定にあたり、2025年（平成37年）に65歳以上の高齢者のうち約5人に1人が認知症となる将来推計を示した。
- 2 2010年（平成22年）の国勢調査によれば、一人暮らしの者の高齢者人口に占める割合は男女ともに2割程度であった。
- 3 2013年度（平成25年度）の厚生労働省の調査によれば、養護者による高齢者虐待のうち、被虐待者からみた虐待者の続柄は、娘、妻、夫の順に多かった。
- 4 「平成27年版高齢社会白書」によれば、65歳以上の人口に占める生活保護受給者の割合は、全人口に占める生活保護受給者の割合より低い。
- 5 「人口推計」（総務省）によれば、2014年（平成26年）10月1日現在、総人口に占める75歳以上人口の割合は、1割を超えている。

（注） 「新オレンジプラン」とは、「認知症施策推進総合戦略～認知症高齢者等にやさしい地域づくりに向けて～（新オレンジプラン）」のことである。

**問題 127** 介護の理念や範囲に関する次の記述のうち、適切なものを2つ選びなさい。

- 1 2006年（平成18年）に公表された「求められる介護福祉士像」において、介護で最も重視される理念は自立であるとされた。
- 2 自立に向けた生活支援技術とは、身体介護や生活援助を表す概念であり、リハビリテーションやレクリエーションは含まれない。
- 3 介護の際には、利用者本人が大切にしてきた価値観や生活習慣を尊重して支援する。
- 4 介護における生活支援技術は、家事援助と生活援助に分類される。
- 5 介護福祉士は、社会福祉士及び介護福祉士法において、介護及び介護に関する指導を行うことを業とするものと規定されている。

**問題 128** 要介護高齢者への介護の方法に関する次の記述のうち、適切なものを1つ選びなさい。

- 1 食事を摂るとき<sup>と</sup>の姿勢は、頭部を後屈させたほうが安全に飲み込みやすくなる。
- 2 片麻痺<sup>まひ</sup>がある利用者がベッドから車いすに移乗する際、健側上肢で利用者に近いほうのアームサポートにつかまってもらうとよい。
- 3 夜間不眠を訴える利用者には、温かい緑茶やコーヒーを飲むように勧めるとよい。
- 4 心疾患や高血圧の既往がある利用者の入浴を援助する際は、半身浴としたほうがよい。
- 5 失禁がみられる利用者に対しては、できるだけ早い段階でおむつの使用を検討するとよい。

**問題 129** 介護予防に関する次の記述のうち、正しいものを1つ選びなさい。

- 1 2014年（平成26年）に成立した改正介護保険法により、要支援者への介護予防訪問看護と介護予防通所リハビリテーションは医療保険によるサービスに移行することになった。
- 2 介護予防・日常生活支援総合事業における一般介護予防事業は、要支援者を除く一般高齢者が対象とされている。
- 3 介護予防・日常生活支援総合事業は、2015年（平成27年）から順次、すべての市町村で実施されることとなった。
- 4 地域密着型サービスにおける複合型サービスとは、要支援者に対して複数の介護予防サービスを組み合わせて提供するものである。
- 5 要支援2と認定されている者は、認知症グループホームを利用することはできない。

**問題 130** 事例を読んで、介護保険の利用に関する次の記述のうち、**C**社会福祉士の対応として適切なものを1つ選びなさい。

〔事 例〕

脳梗塞で入院中の**D**さんの妻が**X**市地域包括支援センターに来所し、**C**社会福祉士が対応した。**D**さんは62歳で、約6か月前に外出先の**Y**市で倒れて救急車で**Y**市立総合病院に入院し、治療とリハビリテーションを受け、担当医から「そろそろ退院を」と言われたため相談に来たとのことであった。**Y**市は**D**さんの自宅のある**X**市の隣県の市である。**D**さんと妻は二人暮らしであり、息子一家は海外在住のため頼ることは難しい。**D**さんは脳梗塞の後遺症として左片<sup>まひ</sup>麻痺があり、車いすでの生活になる。介護保険制度を利用して自宅で暮らしたいがどうしたらよいかわからないという。**D**さんは早く自宅に帰りたと言っており、妻も数か月にわたって遠い病院に通っていることで疲弊していたため、早期の退院を希望していた。

- 1 介護認定調査は本人が現在所在する自治体で行うため、入院中の病院がある**Y**市に介護保険の申請を行った。
- 2 62歳の**D**さんは、介護保険の介護給付の対象ではないため、障害者福祉制度によるサービスを利用できるよう調整した。
- 3 介護保険の申請は**X**市地域包括支援センターが代理申請することができるため、病院に訪問し、**D**さんの介護保険申請を受け取った。
- 4 介護保険の申請からサービス利用が可能になるまで約1か月かかるため、退院を延期してもらえるように担当医に連絡をとった。
- 5 **D**さんの身体状況から要介護認定されることが見込まれるため、**C**社会福祉士自身が**D**さんのケアプランを早急に作成することにした。

**問題 131** 介護保険制度に関する次の記述のうち、正しいものを2つ選びなさい。

- 1 広域連合や一部事務組合のような特別地方公共団体が、介護保険の保険者になることは認められていない。
- 2 生活保護法上の救護施設に入所している者は、介護保険の被保険者には含まれない。
- 3 要介護認定の結果に不服がある場合は、市町村に設置された介護保険審査会に審査請求することができる。
- 4 市町村は、指定市町村事務受託法人に対して、新規申請者への認定調査を委託することはできない。
- 5 市町村は、介護保険で定められた給付のほかに、市町村独自のサービスを条例によって定めることができる。

**問題 132** 要介護高齢者の住環境整備に関する次の記述のうち、適切なものを1つ選びなさい。

- 1 車いすを使用している場合、トイレの便座の高さは車いすの座面より少し高めに設定するとよい。
- 2 寝室とトイレは、少し離れた場所に配置するとよい。
- 3 利用者の障害の状況にかかわらず、手すりは横方向に設置するとよい。
- 4 片麻痺がある場合、洗面台の水栓は、湯と水2つのハンドルで温度や量を調節できるものがよい。
- 5 寝室と廊下やトイレの温度差はできるだけ小さくするとよい。

**問題 133** 高齢者虐待に関する次の記述のうち、正しいものを1つ選びなさい。

- 1 「高齢者虐待防止法」に基づく養介護施設従事者等による高齢者虐待の相談・通報件数は減少傾向にある。
- 2 「高齢者虐待防止法」には、高齢者の命の危険が疑われる場合に実施される立入調査において、警察の支援を求めることができると規定されている。
- 3 「高齢者虐待防止法」は、在宅する65歳以上の高齢者に対する虐待を対象として定めており、入所施設における虐待は対象としていない。
- 4 「高齢者虐待防止法」には、高齢者虐待の通報があった際、都道府県が養護者への支援と高齢者の保護を図る第一義的な義務を負うと規定されている。
- 5 「平成25年度高齢者虐待の防止、高齢者の養護者に対する支援等に関する法律に基づく対応状況等に関する調査」によれば、養護者による高齢者虐待の相談・通報者は、警察が最も多い。

(注) 「高齢者虐待防止法」とは、「高齢者虐待の防止、高齢者の養護者に対する支援等に関する法律」のことである。

**問題 134** 地域包括支援センターに関する次の記述のうち、正しいものを1つ選びなさい。

- 1 地域包括支援センターは市町村による直営もしくは社会福祉法人等への委託により設置される。
- 2 地域包括支援センターの設置，業務の遂行状況の評価等を行うため，都道府県は地域包括支援センター運営協議会を設置しなければならない。
- 3 地域包括支援センターには，担当地域の被保険者数にかかわらず，最低でも社会福祉士・保健師・介護支援専門員をそれぞれ1名ずつ，専従で配置しなければならない。
- 4 地域包括支援センターが行う包括的・継続的ケアマネジメント支援業務とは，要支援者の予防給付のケアプランを作成し，サービス事業者との連絡調整を行うものである。
- 5 地域包括支援センターは老人福祉法の規定に基づいて設置され，介護保険における要介護・要支援認定の有無にかかわらず，65歳以上の高齢者を対象にしている。

**問題 135** 老人福祉法に関する次の記述のうち、正しいものを1つ選びなさい。

- 1 65歳以上の者が居住地を有しないか，又はその居住地が明らかでないときの老人福祉法の措置は，その現在地の都道府県知事が行う。
- 2 2008年（平成20年）に高齢者の医療の確保に関する法律が制定されるまで，老人福祉法には老人医療に関する施策が規定されていた。
- 3 老人福祉法による特別養護老人ホーム入所の措置は，身体上又は精神上的の障害があるために日常生活を営むのに支障がある介護保険サービス利用者が対象となる。
- 4 有料老人ホームは，老人福祉法における老人福祉施設として規定されている。
- 5 老人福祉法において，地方公共団体は老人健康保持事業を実施するよう努めなければならないと規定されている。

## 児童や家庭に対する支援と児童・家庭福祉制度

**問題 136** 「厚生労働白書（平成26年版）」による「子どもを産み育てやすい環境づくり」に関する次の記述のうち、正しいものを1つ選びなさい。

- 1 新たな子ども・子育て支援制度では、幼児期の学校教育・保育を総合的に推進することになっており、地域の子ども・子育て支援は対象となっていない。
- 2 児童虐待防止の早期発見・早期対応の取組みとして、虐待に関する通告の徹底、市町村の体制強化、「要保護児童対策地域協議会」（子どもを守る地域ネットワーク）の機能強化が図られている。
- 3 生涯未婚率の変化を男女別でみると、2010年（平成22年）から、男性は横ばい状態で、女性は上昇すると予測されている。
- 4 我が国の子どもの相対的貧困率は、OECD34か国のなかでも低い水準にある。
- 5 婦人相談所等の来所相談全体に占める、配偶者からの暴力に関する相談件数の割合は低下してきている。

**問題 137** 児童の権利に関する次の記述のうち、正しいものを1つ選びなさい。

- 1 児童の権利に関するジュネーブ宣言は、その前文で「児童は、人として尊ばれる。児童は、社会の一員として重んぜられる。児童は、よい環境のなかで育てられる」とうたっている。
- 2 児童の権利に関する宣言では、児童を「18歳未満のすべての者」と定義している。
- 3 児童の権利に関する条約の締約国は、条約の実施状況に関する報告をする必要はない。
- 4 児童の権利に関する条約には、意見を表明する権利、表現の自由についての権利等の能動的権利が定められている。
- 5 日本は、ハーグ条約（国際的な子の奪取の民事上の側面に関する条約）に署名していない。



**問題 138** 児童福祉法に関する次の記述のうち、正しいものを1つ選びなさい。

- 1 児童福祉法では、市町村の保育の実施義務について規定されている。
- 2 母子生活支援施設は、事情のある場合は児童の父親の入所も可能である。
- 3 児童福祉審議会は、都道府県に置くこととされており、市町村では設置できない。
- 4 1997年（平成9年）の児童福祉法の改正で、児童養護施設の目的は、入所児童の「養護」に限定された。
- 5 児童虐待の通告に関しては、児童虐待の防止等に関する法律に規定され、児童福祉法ではふれられていない。

**問題 139** 我が国の母子保健に関する次の記述のうち、正しいものを1つ選びなさい。

- 1 市町村は、妊娠の届出をした者に対して、母子健康手帳を交付しなければならない。
- 2 「人口動態統計」（厚生労働省）によると、2013年（平成25年）の0歳児の死因の第1位は不慮の事故である。
- 3 母子保健法は母性及び父性並びに乳幼児の健康の保持増進を図るために制定された。
- 4 母子保健法では1歳に満たない者を新生児という。
- 5 「人口動態統計」（厚生労働省）によると、我が国の乳児死亡率は2013年（平成25年）現在、約100人に1人となっている。

**問題 140** 次世代育成支援対策推進法に関する次の記述のうち、正しいものを1つ選びなさい。

- 1 次世代育成支援対策推進法は、「新しい少子化対策について」（内閣府少子化社会対策会議決定）の趣旨を受けて制定された。
- 2 次世代育成支援対策推進法は、少子化社会において講ぜられる施策の基本理念を明らかにし、国及び地方公共団体の責務、講ずべき施策の基本となる事項等を定め、少子化に対処するための施策を総合的に推進するために制定された。
- 3 2003年（平成15年）に制定された次世代育成支援対策推進法は2015年（平成27年）3月31日までの時限立法であったが、法改正によって10年間有効期限が延長された。
- 4 次世代育成支援対策推進法では、事業主に限定して、国による行動計画策定指針に即し行動計画を策定することについて定めている。
- 5 次世代育成支援対策推進法に基づく一般事業主行動計画は、常時雇用の従業員が300人を超える企業で策定が義務づけられている。

**問題 141** 事例を読んで、次の記述のうち、児童相談所の児童福祉司の対応として適切なものを1つ選びなさい。

〔事 例〕

Eさん（38歳，女性）は研究職の仕事に就いており，不妊治療を数年受けた末にようやく子どもを授かった。Eさん夫婦は共働きで，子どもは同居の父方祖母に預けていたが，手のかかる子だねと言われたことがあった。3歳児健康診査の際には，発達障害の疑いがあると指摘され，非常にショックを受けた。夫も仕事で毎晩帰りが遅く，子どものことを相談できず，子どもの将来を考えたらこの先どうしたらよいかと，児童相談所に電話をしてきた。

- 1 市教育委員会の就学指導委員会で相談を受けるように勧める。
- 2 保育所が実施する地域子育て支援拠点事業を紹介して，参加を勧める。
- 3 児童発達支援センターで専門の相談を受けるように勧める。
- 4 児童館で行われる母親と幼児のつどいを紹介する。
- 5 家庭裁判所の家庭裁判所調査官に相談を受けるように勧める。

**問題 142** 児童・家庭福祉制度における連携に関する次の記述のうち、正しいものを1つ選びなさい。

- 1 障害児相談支援事業は、発達障害者支援法により、身近な地域の相談支援体制の推進を図るために創設されたものである。
- 2 児童福祉施設の設備及び運営に関する基準により、児童養護施設の長は、学校、児童相談所、児童家庭支援センター、児童委員、公共職業安定所等の関係機関と密接に連携して児童の指導及び家庭環境の調整に当たらなければならない。
- 3 市町村には、地域の関係機関等が要保護児童等の情報や考え方を共有し適切な連携のもとに援助を展開していくためのネットワークとして、要保護児童対策地域協議会を設置することが義務づけられている。
- 4 幼保連携型認定こども園では、幼稚園教諭と保育士が連携して学校教育と保育を提供する。
- 5 乳児家庭全戸訪問事業は、民生委員や保健センターとの連携により把握した要保護児童等に対して、その養育が適切に行われるよう居宅を訪問し、相談、指導、助言その他必要な支援を行う事業である。

## 就労支援サービス

問題 143 我が国における65歳以上の高齢者の就労状況に関する次の記述のうち、正しいものを2つ選びなさい。

- 1 「平成26年労働力調査」(総務省)によれば、高齢者の就業者数は、681万人であり、過去最多を記録している。
- 2 「平成26年労働力調査」(総務省)によれば、2014年(平成26年)の日本における高齢者は10人のうち1人が働いている。
- 3 「平成26年労働力調査」(総務省)によれば、就業者総数に占める高齢者の割合は、約10.7%と過去最高を記録している。
- 4 「平成26年労働力調査」(総務省)によれば、高齢雇用者の約3分の1は非正規の職員・従業員である。
- 5 「平成26年労働力調査」(総務省)によれば、雇用形態が非正規の職員・従業員の高齢雇用者について、現在の雇用形態についた主な理由別にみると、「家計の補助・学費等を得たいから」が最も多い。

**問題 144** 2015年（平成27年）4月より施行された生活困窮者自立支援法における就労支援施策に関する次の記述のうち、正しいものを1つ選びなさい。

- 1 生活困窮者自立相談支援事業とは、就労自立が可能な生活困窮者に対して、具体的な支援プランを作成し、自立に向けた支援を行うものである。
- 2 生活困窮者就労準備支援事業とは、直ちに就労が困難な生活困窮者に対して1年を超えない期間、プログラムに沿って、一般就労に向けた基礎能力を養いながら就労に向けた支援や就労機会の提供を行うものである。
- 3 生活困窮者就労訓練事業とは、就職活動をすることが難しい生活困窮者のために、公共職業安定所（ハローワーク）に支援員がともに通い、相談者の代弁を行いながら就職をサポートする事業である。
- 4 いわゆる中間的就労とは、正社員になることを希望する非正規雇用の人に対して、企業が3年間の限定で、それらの人を正社員として雇用することである。
- 5 生活困窮者自立支援法による就労支援施策の目的は、すべての生活困窮者が一般就労に就くことである。

**問題 145** 就労支援にかかる専門機関の役割及び事業に関する次の記述のうち、適切なものを1つ選びなさい。

- 1 障害者は職業リハビリテーションセンターで職業訓練を受けなければ、トライアル雇用（障害者試行雇用）を利用できない。
- 2 障害者の職場適応を容易にするために、職場で生じるさまざまな課題を改善する職場適用援助者（ジョブコーチ）による支援は、地域障害者職業センターに配置される者だけが実施する。
- 3 障害者就業・生活支援センターでは、就職を希望する障害者だけでなく、在職中の障害者の相談にも応じる。
- 4 地域障害者職業センターの障害者に対する支援業務は職業評価とカウンセリングであって、民間の能力開発校に委ねられている職業訓練を行うことはない。
- 5 精神障害者又は発達障害者を週20時間以上試行雇用をしたときは、事業者障害者短時間トライアル雇用奨励金が支給される。

**問題 146** 障害者就労支援における支援機関の連携に関する次の記述のうち、適切なものを1つ選びなさい。

- 1 障害者の安定した職業生活のため、就労支援のための地域ネットワークを構築して、就労後においても日常生活への支援を継続していくことがある。
- 2 事業所ごとに作成される個別支援計画は個人情報なので、就労支援機関が複数参加する支援担当者会議において共有されることはない。
- 3 障害者の就労支援に関する連携は、公共職業安定所（ハローワーク）、就労移行支援事業所、地域障害者職業センターなど、就労支援を直接的に担う支援機関のみで形成される。
- 4 障害者はライフステージごとにニーズも異なり、専門的な支援が必要なため、特別支援学校などの教育機関と就労移行支援事業所などの就労支援機関の連携は必要ない。
- 5 地域障害者職業センターやグループホームなどが連携して支援する場合、支援担当者会議に本人が参加することはない。

## 更生保護制度

**問題 147** 保護観察に関する次の記述のうち、正しいものを1つ選びなさい。

- 1 保護観察は、犯罪をした者及び非行のある少年を対象としており、いずれの場合も本人の申出を受けて開始される。
- 2 保護観察対象者は、保護観察期間中の遵守事項として、一般遵守事項か特別遵守事項のいずれかが設定される。
- 3 保護観察は対象者個人が付されるものであるため、少年が保護観察に付された場合であっても、保護者に対し、何らかの措置をとることは認められていない。
- 4 保護観察における指導監督の手段として、対象者にGPSをつけて衛星による監視を行う電子監視システムが導入されている。
- 5 保護観察を実施した結果、保護観察を継続しなくても改善更生が認められるときは、保護観察期間満了前に保護観察を終了させることができる。

**問題 148** 更生保護における生活環境の調整と仮釈放等に関する次の記述のうち、正しいものを1つ選びなさい。

- 1 生活環境の調整は、仮釈放が許可された場合に限り、その帰住先を対象に実施される。
- 2 矯正施設に収容されている者に対する生活環境の調整は、その者が収容されている矯正施設の職員によって行われる。
- 3 高齢または障害によって自立が困難な刑務所出所者等の円滑な社会復帰のために、厚生労働省と連携して「特別調整」が行われている。
- 4 仮釈放を許すか否かに関する審理を行うにあたり、被害者等から申出があったときは、地方裁判所において、仮釈放に関する意見及び被害に関する心情を聴取する。
- 5 少年院からの仮退院の許可基準は、法定期間の経過と改<sup>かいしゅん</sup>悛の状があることである。



**問題 149** 更生保護の担い手に関する次の記述のうち、正しいものを1つ選びなさい。

- 1 保護観察官が保護観察を直接に担当することは禁じられており、常に保護司と協働して保護観察を実施している。
- 2 保護司の身分は非常勤の国家公務員であるため、任期がない。
- 3 保護司の職務の1つに、犯罪や非行を未然に防ぐために世論の啓発や地域社会の改善を行う犯罪予防活動がある。
- 4 協力雇用主が雇用する対象は、保護観察対象者であり、更生緊急保護の対象者は含まれていない。
- 5 更生保護施設は、更生緊急保護の対象となる者を受け入れることは認められていない。

**問題 150** 更生保護における近年の動向に関する次の記述のうち、正しいものを2つ選びなさい。

- 1 近年、保護観察対象者に公共の場所での清掃や福祉施設での介護補助などを体験させる社会貢献活動が導入されている。
- 2 住居のない仮釈放者の一時的な居住施設として、近年、更生保護サポートセンターが各地で開設されている。
- 3 薬物依存のある者等を対象として、刑の一部執行猶予制度が導入され、地方更生保護委員会が執行猶予の可否を審査することになった。
- 4 更生保護法において、詐欺事犯の保護観察対象者に対して、その犯罪的傾向を改善するための専門的処遇プログラムを受けることが義務づけられた。
- 5 2012年（平成24年）7月に犯罪対策閣僚会議で策定された「再犯防止に向けた総合対策」では、出所後2年以内に再び刑務所に入所する者の割合を10年間で20%以上減少させることが目標に設定された。